熊本子ども囲碁便り 100

2024.11.20

NPO法人熊本子ども囲碁普及会
HP：http://www6.plala.or.jp/kumamoto/
メール：kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp
Tel/fax：096-367-1707（佐土原子ども囲碁教室内14：00～17：00）

祝 100号 ありがとうございます！！！

熊本子ども囲碁便り１００号記念ご挨拶

子ども囲碁普及会の全国会議に出ると「熊本は活発に動いてるね。」と言われるようになりました。理事長としては、少し鼻が高いです。その秘密は、実はこのお便りの存在だと思っています。会報を出しているところは少数派で、写真やイラストを多用して、子ども達の真剣さや嬉しさの感情まで引き出しているのはこのお便りの魅力の一つだと思っています。お便りの出来上がりを子どもだけでなく、ご家族も楽しみにしていると聞いています。

今回が１００号の記念号になります。日々、楽しい紙面づくりに腐心しているスタッフに感謝です。

この先も楽しく読んでいただければと思います。　　理事長　奥薗惣幸

「囲碁をやっていて良かった」

鶴山さん　・　竹屋さん

私は小学2年生ごろから託麻囲碁クラブで囲碁を習い始めました。一番の収穫は、何といっても友達がたくさんできたこと！囲碁はもちろん、みんなでおやつを食べたり遊んだりするのが楽しくて続けられました。ただ「友達ができる」という点は、ほかの趣味でも同じことでしょう。今大人になって改めて、囲碁だったからこそよかったことは何だろうと考えたとき、それは年齢や実力（棋力）に関係なく友人ができることではないかと思っています。大学で上京してからは囲碁のインストラクターとしてアルバイトを始め、そこでは普通であれば出会わないような人たち（例えば経営者や政治家の方）と接することができ、なぜか囲碁ができるだけで対等に会話していただけました。もちろん年上だけでなく、囲碁を通じて交流できたのは幼稚園生から90代の方まで。さらに、言葉が通じなくても外国の方とペア碁で打ち解けたり、つくづく不思議な魅力のあるゲームだなと感じます。　　鶴山亜弓

囲碁をしていてよかったことの一つは、年齢や国を問わず友達ができることです。大会を通じて、普段接点の少ない70～80代の方々と仲良くなったり、小学生に囲碁を教えるボランティア活動をしたりと、年齢を超えて親しくなれることが、囲碁の魅力の一つです。さらに、仕事柄、外国人に接する機会が多いのですが、囲碁の話をすると大変興味を持ってもらえます。囲碁は日本の伝統文化の一部でもあり、特に海外の方々にとって新鮮な話題となり、文化交流の良いきっかけになります。　　また、囲碁をすると頭をリセットできます。特に試合中は局面に集中することで、日常から解放される感覚があり、対局後には新しい気持ちで物事に取り組むことができます。囲碁は楽しい趣味なだけでなく、私にとっては人生の一部であり、多くの人とのつながりを生み出してくれる素晴らしいものです。これからも囲碁を楽しんでいきたいです。　　米村早百合（竹屋）

囲碁を知ったのは小学校４年生の時です。病弱であった為一週間、天草の下田温泉民宿に泊まり、祖父から手ほどきを受け覚えました。

その後近所の祖父の友達が我が家に碁を打ちに来られるので、見様見真似で碁が出来るようになりました。大人と対局して勝負に勝つようになり碁が面白くなってきました。中学生になった頃は当直室に呼ばれ、先生の相手が出来るようになりました。考えることが好きになり学校の成績が良くなったことを覚えています。囲碁が体の弱い私を元気づけ助けてくれたのです。

大人になり小学校の教師になって、囲碁を通して友達が増えていき、退職した今でも月に４回ほど楽しい例会で交流を深めています。会員の皆さんは「囲碁ほど面白いゲームはない。覚えていて本当によかった」と異口同音に話されます。囲碁を通じて思考力を高め、人としてマナーも学べる価値ある人生に役立つ文化だと思っています。

碁が強くなるほど面白さが増し、碁が好きになるものです。碁が大好きな皆さんの更なる成長を期待しています。

熊本県・市退職校長囲碁同好会会長　長田幸基

第１０回RKK少年少女囲碁将棋大会

８月25日（土）県民交流館パレアにて第10回RKK少年少女囲碁将棋大会が開催されました。（主催：RKK・NPO法人熊本子ども囲碁普及会・日本将棋連盟熊本県支部連合会）

同会場で囲碁と将棋が試合を行うという全国的にも珍しい大会も１０回目を迎え、１９路盤の８３名、１３路盤の部８名で熱い戦いが繰り広げられました。（将棋部門７０名）また、コロナ禍により中止されていた入門教室は再開され４名の参加でしたが、阿蘇ヒカルの碁教室藤﨑先生の講師で保護者も一緒に大変盛り上がりました。試合は午前中４局を戦い、全勝者にはRKKより賞状が贈られました。

全勝者は下記の通りです。

１９路盤の部

吉野　佑（飽田南小６年）	清家大誠（井芹中３年）	近藤直明（尾ノ上小2年）
鍋　優希（学園大付属中１年）	藤野壮良（熊大附属小４年）	緒方暖々花（玉陵小５年）
藏田隆寛（田迎南小２年）	豊田康揮（力合西小２年）	川邊蔵馬（出水南小１年）
満留里世（画図小４年）		

１３路盤の部

蔵谷　紬（錦西小５年）

会場の様子…手前は将棋部門

13路盤の部

楽しいね！入門教室

賞状を手に…全勝者

第５０回 記念熊本子ども囲碁交流大会

９月２８日（土）熊本市食品交流会館において５０回目となる記念大会を開催しました。（１９路盤８４名、１３路盤７名）試合前にくまモン登場でくまモン体操を楽しみ、司会でお馴染みの坂本さんが主宰する和太鼓教室の子どもたちの迫力ある演奏を聴いた後に4局を戦いました。昼食を挟んで午後は４チームに分かれ連碁（３８名）も楽しみ充実した記念の交流大会となりました。なお、第１回の大会は２０１２年１月託麻囲碁クラブで４教室３３名の参加でした。　全勝者は下記の通り。

19路盤	
濱田翔大朗	西合志南小2年
近藤直明	尾ノ上小２年
近藤咲希	尾ノ上小４年
本田　空	東町小５年
道久昌央	東町小４年
大山魁斗	画図小１年
廣末奈子	帯山小５年
宇ノ木響流	錦西小３年

くまモンと一緒に

和太鼓演奏

連碁

13路盤の部

19路盤の部

第３回　歳の差５０ペア碁大会

１０月１９日（土）水前寺共済会館で「第３回歳の差５０ペア碁大会」を開催しました。３６組７２名が参加。孫とおじいちゃん、おばあちゃんのペアや教室の先生と生徒のペア、またその日初めてのペアなど年齢差５０以上離れても息ピッタリと和やかな雰囲気の中で対局を楽しみました。４ペア９パートに分かれ昼食をはさんで３局の総当り戦。特別協賛の山内本店様より参加賞と優勝賞品を提供いただきました。

（共催：熊悠会　後援：熊日・RKK　特別協賛：山内本店）

優勝ペア氏名

パート	大人	子ども
A	栃原輝雄	岡崎奈津美
B	片岡不可止	小峯みなみ
C	園部幸夫	下東海翔
D	中里　勝	米田千爽
E	南迫正一	福山恵海
F	中村　寛	松田美千瑠
G	花田武久	佐藤義真
H	大薄孝一	緒方暖々花
I	本田暁美	道久昌央

大会会場の様子

小西守・三國楽弦ペア

山内本店より賞品

上土井眞二郎・本田空ペア

田中実喜也・濱田翔大郎ペア

栃原輝雄・岡崎奈津美ペア

大薄孝一・緒方暖々花ペア

田中信夫・田上真莉香ペア

伊藤貴子・米村修ペア

参加者の声

- 最初の相手は強かったので負けると思ったけどチームワークのおかげで勝てたので嬉しかったです。また出たいです。(東町小4年　道久昌央)
- ペアとのチームワークは難しくて2勝だったけど、楽しくてまたやりたいと思いました。(東町小5年　本田空)
- この歳でペア碁に出たのは初めてだったので新鮮で楽しかった。(田中信夫87歳)
- 昨年に続き2回目です。奥が深いですね。ペアの相手小学5年生の打てば響くような着手に助けられて連勝。歳の差忘れて熱中できました。来年も参加したいです。(74歳男性)
- 去年はおじいちゃんのミスで2勝1敗だったので今年は出たくないと思ったけど結局出る羽目になり、本番では「何でそんなところに打つの?」とむかついたりもしましたが、優勝できて良かったです。(人吉二中2年　米田千爽)
- 3回目でやっと孫に怒られず勝てたから来年も頑張る!(米田千爽の祖父)
- 優勝賞品が味噌だったので味噌大好きなお父さんが喜びました。(玉陵小5年　緒方暖々花)
- 歳の差関係なく打ててよかった。貴重な体験が出来て良かったです。(出水南小6年　下東海翔)
- 気もちが合わなかったからつぎ打つ場所がわからなかった。むずかしかったけど楽しかったし強くなった。(河上小2年　高亀兼以)
- 相手と考えがちがってむずかしいと思うところもあったけど、年のはなれた人と囲碁をがんばることはとても楽しかったので、また来年も参加したいです。(合志楓の森小2年　谷口雄真)
- 試合は最後に半目差で一勝でしたが、ペアの相手と気が合って楽しかったです。来年もペアになりたいです。(西合志東小2年　岡崎鉄平)

全国大会優勝おめでとう！！
宮本将伍くん！！

第４８回全国高校総合文化祭の囲碁部門が８月４，５日岐阜県高山市で開催され、男子個人の部で宮本将伍くん（熊本高校２年）が見事全国優勝を果たしました。
試合はスイス方式で行われ、全国の強豪４８人が参加するなか６戦全勝での優勝です。

コメント
８月４日、５日に行われた全国高校総文の男子個人戦で優勝することができました。強豪揃いの中、どの対局も大変な碁で、負けそうな場面もありましたが、その中で最善の手を探し続けることができたことが今回の結果に繋がったと思います。これからも研鑽を積み、全国大会で活躍できるようにまい進していきます。

宮本将伍

第８回　全九州高等学校総合文化祭囲碁部門熊本県大会

９月２１日（土）水前寺共済会館で開催され２８名が参加しました。

男子団体　優勝　熊本高校　　２位　八代高校
女子団体　優勝　学園大学付属高校A　２位学園大学付属高校B
男子個人　優勝　米田伊吹くん（人吉高２年）　２位　栗山莉一くん（真和高２年）
　　３位　上田健心くん（学付高１年）
女子個人　優勝　濱瑞穂さん（熊本高２年）

代表は１２月１４，１５日福岡で開催される九州大会に出場します。

２０２４年度　学生十傑戦　九州予選

９月１日（日）博多で開催され、栗山莉一くん（真和高２年）が大学生に交じり見事優勝、宮本将伍くん（熊本高２年）が２位でした。３位の九州大学岡さんと３人は１１月京都で開催される全国大会に出場します。

大会のお知らせ

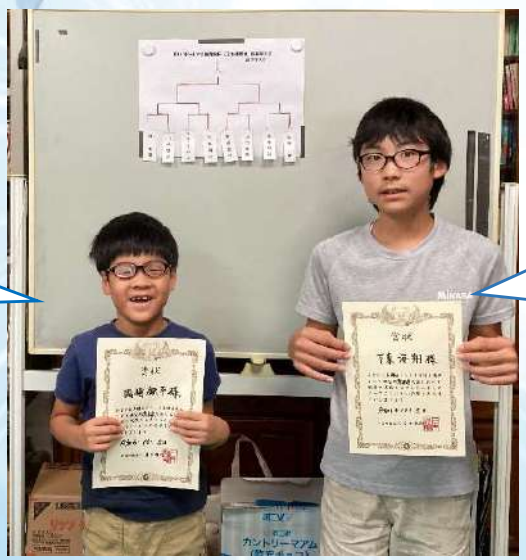
【第５２回子ども囲碁交流大会（ボンド杯）】
日　時：2025年1月２6日（日）
場　所：熊本市食品交流会館
参加費：無料

【第２８回全日本子ども囲碁チャンピオン戦（ボンド杯）熊本地区予選】
日　時：2025年2月22日（土）
場　所：熊本市中央公民館
参加費：５００円

2025年 年間大会予定をホームページに載せていますのでご確認ください。

第１４回くらしき吉備真備杯こども棋聖戦　熊本県大会

１０月5日（土）佐土原子ども囲碁教室にて開催し、低学年の部　岡崎鉄平くん（西合志東小2年）、高学年の部に下東海翔くん（出水南小6年）が代表に決定しました。（高学年の部は８名）
代表の２名は１２月２１，２２日岡山県倉敷市で行われる全国大会に出場します。



全国大会では優勝を目指して頑張る!

今日は負けそうになった碁もあったけど最終的に勝てて良かった。
全国大会では1勝できるよう頑張る!

岡崎くん　・　下東くん

盲学校で囲碁体験

９月２０日（金）、日本視覚障害者囲碁協会代表の柿島光晴さんが来熊し、熊本盲学校で囲碁体験会がありました。当NPOのメンバー４名も、生徒への普及のお手伝いをさせてもらいました。

囲碁は年齢や言葉の壁が低く、誰とでも楽しめるゲームですが、視覚障害者には難しいのではないかと思われる人が多いでしょう。

これを可能としているのが、アイゴという碁石・碁盤のセットです。写真のように、碁盤の線が凸状態になっています。そしてその交点に、はめこむように石の裏側に線状の凹みがあります。これでしっかりと固定するので、触っても石がずれることはありません。また、石の表側は白石がつるつる。黒石がザラザラしているので、白黒を識別できる仕組みです。

ただ、この特殊な碁盤を使用しても、情報源はあくまでの手の感触だけが頼りで、頭の中に碁盤があって、複雑な石の変化を読むという作業をしているはずです。人間の能力は無限であり、時に不可能を可能にします。軽く触っただけで、点字を読み進めていく視覚障害者の姿は驚異的ですが、この集中力を更に進化したのがアイゴの世界なのでしょう。彼は全盲ですが、囲碁４段とのこと。どれほどの努力をすれば、この境地に立つことが出来るのでしょうか。私には到底想像もつきません。

ただ、話をして少しも悲壮感は感じませんでした。囲碁に打ち込んだ時間は、苦行ではなく、楽しみの時間だったのでしょう。そして彼の願いは囲碁を楽しむ視覚障害者を一人でも増やしたい。純粋にそれだけです。

視覚障害者に囲碁を教える自信は正直ありませんが、本当に碁を覚えたいという子が現れたら、できるだけ応援したいと思う体験でした。　（奥薗）

■■ 賛助会員一覧

主旨に賛同いただき、今後も賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

<法人会員>

熊本電気鉄道（株）・(株）セーフティガード・（株)コーヨークリエイト・壱の倉庫・熊本市退職校長会囲碁愛好会
(有)熊床産業・大江こども園・日本棋院玉名支部教室・（税）和光会計事務所・ルンビニー幼稚園・（株）マツオHDC
たまきな幼稚園・（株）日置　・空手道　優志会・佐土原子ども囲碁教室

<個人会員>

吉田陽子・島田二美・蓑田耕太郎・元田龍一・竹屋純子・藤﨑幸次郎・五師功仁・渡辺勉・田代妙子・鶴山繁實
下地明友・下地君代・板崎京子・長田幸基・王玉徳・吉村知夏・中里勝・國松禎明・石塚正司・岩本俊雄・五師原太郎
藤川雅朗・上野剛彦・山城佐知・泉美都子・定永達明・田口信夫・川上龍一・米田健一・市来信子・鎌田聡・花田武久
徳尾芳道・徳尾幸子平山博子・今村敬二・宮本典明・本田暁美・甲谷史子・薛亨元・八塚敬子・斉藤浩幸・金枝雅治
坂田敏昭・福山慎二・松本寿美子・田坂照夫・磯田麗子・奥村拓司　桑原五夫・片岡不可止・岩下弘・越渚浩樹
坂田祇彦・有田隆興・冨田和典・安川俊文・福間喜一郎・田上敏・歌野洋輔・古森美津代・磯谷重和・井上維・布田昭
坂口信春・坂口仁寿・則松ケイ子・安田節爾・西川哲彰・内藤美恵・笹口桂佑・平江邦彦・芦田司・江藤茂・江藤剛
松本晴子　田中耕一・倉田千佳子・佐藤富雄・田中昌・堤泰之・奥薗晃・真崎伸一・副島真一郎・佐村雄二・大河内俊子
髙田正利・高田理恵・瀬口良三郎・江島康・中拂達・上村章浩・毛利秀士・田中信夫・秋岡廣宣・宮川秀樹・宮川哲就
内田直也・西山浩介・西山育子・（敬称略）

■■ 各地の教室・・・（アイウエオ順）

○ 一新こども囲碁教室（熊本市中央区新町 096-352-7639）
○ 囲碁みそてんじん（熊本市中央区大江5丁目 090-8629-6103、080-1737-9298）
○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室（熊本市東区尾ノ上 096-340-8731）
○ おやこ囲碁交流会（熊本市南区出仲間 080-3376-0407）
○ 熊本母と子の囲碁教室（熊本市東区下江津 096-370-2263）
○ 熊本西囲碁学習教室（熊本市西区城山大塘 090-6779-5250）
○ 佐土原子ども囲碁教室（熊本市東区佐土原 096-367-1707）
○ 城南こども囲碁教室（熊本市南区城南町 0964-27-7505）
○ 日本棋院玉名支部教室（玉名市小島 090-3073-2104）⇐ 教室の場所変更になりました。
○ 日本棋院人吉球磨支部教室（人吉市合ノ原町 0966-28-3111）
○ ヒカルの碁スクール「阿蘇」（阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045）

熊本子ども囲碁便りもついに100号を迎えました。第１号は2012年1月1日の発行ですので、12年で100号に達したことになります。
これまでにご協力頂いた方々に感謝の気持ちで一杯です。これからもより良い紙面づくりを心掛けて行きたいと思います。
なお、当法人のHPで第１号からすべて閲覧可能です。ご興味があられる方はぜひ！　（内田）